

ブリガム・ヤングの模範

話し合い1

人前で話すという課題

最初に次のような質問をするとよいでしょう。

- あなたは人前で話すことについてどのように感じますか。それはなぜですか。

以下を読むか、要点をまとめます。

ブリガム・ヤングの最大の課題の一つは、人前で話すことでした。こう語っています。「わたしは尋常でないほど口下手でした。」(*Journal of Discourses*, 5:97) バプテスマの1週間後、教会員である4人の経験豊かな話者が期待に反して説教しなかったときのことを振り返り、こう語っています。



「人前で話したり、世の中の知識に関しては、わたしは子供にすぎませんでした。しかし、主の御霊が注がれ、わたしが見聞きし学んだこと、すなわち経験し喜んだことを民に告げなければ、わたしの骨が自分の中で燃え尽きてしまうような気がしました。そして、わたしが初めて語った説教は1時間以上に及びました。口を開くと、主がわたしの口を満たされました。」(Brigham Young, in *Journal of Discourses*, 13:211)

- ブリガム・ヤングがしたこと何かが難しかったでしょうか。

生徒に、教義と聖約100:5-6を読んでもらいます(出エジプト4:12; 箴言16:1も参照)。その後、以下の質問をします。

- ブリガム・ヤングの経験は、これらの節とどのように関連していますか。
- 主について学んだことの中で、どのようなことがあなたの助けになるでしょうか。

主を信頼し、知っていることを進んで分かち合うことについて、あなたはどのように感じるかを生徒に伝えます。

話し合い2

ブリガムが奉仕するために払った犠牲

まず次のような質問をします。

- 伝道に出るには、どのような犠牲が伴うでしょうか。

以下を読むか、要点をまとめます。

ブリガム・ヤングはバプテスマを受けた同じ年に、妻を亡くしました。大きな犠牲を払って二人の子供の世話を手配し、ニューヨークとカナダ北部で伝道し、数人にバプテスマを施しました。

約1年にわたる伝道の後、ブリガムはオハイオ州カートランドに到着したことについて、次のように述べています。



「わたしほど貧しい人は、集合した聖徒たちを探してもほかにいなかったことでしょう。なぜならば、わたしは何も持っていなかったからです。……世話をしなければならぬ二人の子供はいました。……妻には先立たれていました。……〔わたしは〕靴の片方さえも持っていませんでした。借りた靴が1足あるだけでした。冬を過ごすための衣類もありませんでした。持っているのは3年か4年着続けてきた手製のコートだけでした。……わたしは旅を続けながら伝道して、自分の財産で残っていた最後の1ドルまで使い果たしました。」(『歴代大管長の教え—ブリガム・ヤング』267)

ルカ18：18-23を一人の生徒に読んでもらい、ここで救い主と話した男性は、奉仕を求められたブリガム・ヤングの反応とどのように異なっていたかを見つけてもらいます。

- あなたが主について知っている事柄で、ブリガム・ヤングのように進んで犠牲を払う助けとなることは何ですか。
- わたしたちの場合、伝道に出るほかに、主に仕えるためにどのような犠牲を払うことを主は望んでおられるでしょうか。

主に仕えるために進んで犠牲を払うことについて、あなたがどのように感じているかを生徒に伝えます。

話し合い3

ブリガムのイギリスでの伝道

まず次のような質問をします。

- 宣教師が主の助けを必要とする理由は何があるでしょうか。

以下を読むか、要点をまとめます。

再婚し、さらに伝道に5度出た後、ブリガムはほかの使徒とともにイギリスで伝道するよう召されました。

ブリガムは自分の伝道について次のように説明しています。



「わたしたちは『外国の寄留者』として、一文なしでやって来ました。しかし神の憐れみにより、わたしたちは大勢の友人を得、イギリスの王国の名だたる町や市のすべてに教会を設立し、7,000人から8,000人にバプテスマを施し、5,000冊の『モルモン書』……を印刷しました。……永遠の真理の種を何千何万の人々の心に残すことができました。……これらのすべてに神の手があったのです。」（『歴代大管長の教え—ブリガム・ヤング』6）

一人の生徒に、アルマ26：12-13にあるアンモンの言葉を読んでもらいましょう。それから以下の質問をします。

- ブリガム・ヤングの言葉はアンモンの言葉とどのように比較できるでしょうか。
- 主に仕えようと努力するときに、主に頼ることが不可欠なのはなぜだと思いますか。
- 主に仕えるとき、あなたはこれまでどのように主に頼ろうとしてきましたか。

主に仕えるときに主に頼ることについて、あなたの考えや気持ちを分かち合ってください。